

公立美術館の設立趣旨に関する研究

Research on the establishment meaning of public art museums

○箴景美¹, 佐藤慎也²*Hiromi Ebira¹, Shinya Satoh

The art museum has changed with change of society or diversification of the fine arts itself. Especially a public art museum tends to be affected to change of society. It is got to know for what kind of directivity and the purpose the side installed by investigating the establishment meaning tended to build the art museum. And the plan of future public art museum construction is considered. The establishment meaning have << statute -- there is the type >><< civic-activities type >><< area active type >><< individual type >>. It was thought whether << civic-activities type >> and << area active type >> art museums, i.e., the art museum which is going to contribute to the activity of a community or a citizen, increased in number through research. When building a public art museum from now on, rooms for citizens to work are indispensable.

1. 序論

1-1. はじめに

美術館は社会の変化や美術自体の多様化により変化してきた。本来、美術館は美術作品を収集、保存、展示、調査することを目的としていたが、現在はその目的も多様化している。特に公立の美術館は社会の変化に影響を受けやすく、社会における位置づけは変化している。それに対して、これから美術館はどのようにあるべきなのかを考えなくてはならない。

1-2. 研究目的

設立趣旨は美術館を建てる際のもととなる考えや主なねらいを述べたものである。そのため、設立趣旨を調査することで設立主体が美術館をどのような方向性、目的で建設しようとしていたのかを知ることができる。また、美術館の諸室の調査をともに行うことで、実際の美術館建築に設立主体の考えがどのように反映しているのかを把握し、今後の公立美術館建築の計画について考察する。

2. 研究

2-1. 設立趣旨の分析

設立趣旨を分析した結果、4つのタイプに分類し、さらにそれぞれカテゴリーに分ける。設立趣旨の分類と具体的な記述の例を表1に示す。

①<<法令タイプ>>

<博物館法型>、<条例型>は博物館法や条例によく使われているような言葉が見られる設立趣旨。博物館法、条例をもとにつくられたと考えられ、あまり個性が感じられない。

②<<市民活動タイプ>>

<活動型>は活動・創作の場、機会を提供、<参加型>は市民に対する芸術活動の参加支援、<交流型>は市民の交流の場、機会を提供するといった内容の設立趣旨。

③<<地域活性タイプ>>

<発展型>は地域に密着し、発展させるといった設立趣旨。<発信型>は地域の文化を地域外に発信し、地域をアピールするといった内容の設立趣旨。

④<<個人タイプ>>

<コレクター型>は個人のコレクションを一般公開することを目的とした設立趣旨。<作家型>は一人の作家を顕彰する目的で設立された設立趣旨。主にその土地所縁の美術家を顕彰する目的で設立された個人美術館でよく見られる。

表1 設立趣旨の分類

タイプ	カテゴリー項目	記述	数	割合
法令タイプ	博物館法型	保管 保存 展示 収集 調査 研究	130	25.3
	条例型	教育・文化・芸術・美術・知識に関して 発展 復興 向上	134	26.1
市民活動タイプ	活動型	創作活動の場を提供 活動の発表の場を提供	47	9.1
	参加型	美術に関する活動への参加	15	2.9
	交流型	交流 ふれあい 情報交換 コミュニケーション	46	8.9
地域活性タイプ	発展型	地域に密着した 地域に根ざした 地域に開かれた	68	13.2
	発信型	地域の文化を発信する 魅力を伝える	21	4.1
個人タイプ	コレクター型	コレクションの寄贈 コレクションをもとに始めた	97	18.9
	作家型	個人美術館	83	16.1

2-2. 設立タイプと開館年との関係

1 : 日大理工・院 (前)・建築、Graduate Student., Dept. of Architecture, CST., Nihon-U.

2 : 日大理工・教員・建築、Assoc. prof., Dept. of Architecture, CST., Nihon-U.

開館年で分けて設立タイプを集計し、その結果を図 1 に示す。

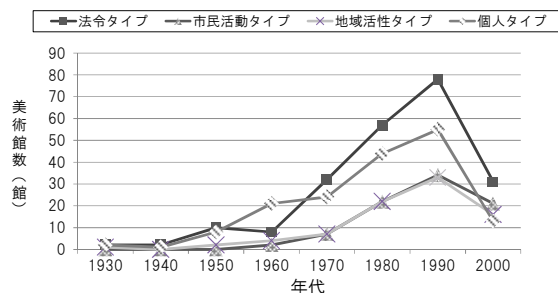


図 1 設立タイプと開館年との関係

1990～2000 年代で《法令タイプ》、《個人タイプ》が大幅に減っているが、《市民活動タイプ》、《地域活性タイプ》はあまり変動がみられない。これはまちづくりとしての役割が定着してきたからではないかと考えられる。

2-3. 諸室

設立趣旨との関係を考えながら活動の分類を行い、その分類に従い、設置されている諸室を調べた。活動と諸室の分類を表 2 に示す。諸室が確認できた美術館は 352 館である。

表 2 活動と諸室の分類

活動	諸室
展示をする	常設展示室、特別展示室、企画展示室、屋外展示室、長期インスタレーション室、展示室、陳列室
地域ゆかりのものを展示する	地元ゆかりの芸術家の作品を展示する部屋、資料館
市民が活動する	市民ギャラリー、創作室、アトリエ、スタジオ、クリエイティブスペース、市民活動スペース、工房、創作室、制作室、実習室、造形室、ワークショップ
交流する	地域交流室、交流コーナー
情報を提供する (映像・文献)	ビデオルーム、映像コーナー、シアター、ハイビジョンコーナー、情報コーナー、図書室、資料室、視聴覚室、映写室
情報を提供する (レクチャー・講演)	ホール、講堂、講演室、講座室、講義室、レクチャールーム、セミナー室、オリエンテーションルーム、研修室、ガイダンスルーム、レファレンス
ボランティア	ボランティア室、ボランティアコーナー
話し合う	会議室、ミーティングルーム、集会室、プロジェクトルーム
子どもが活動する	子どもアトリエ、キッズスタジオ、キッズファクトリー、こども美術館

2-4. 設立タイプと活動の関係

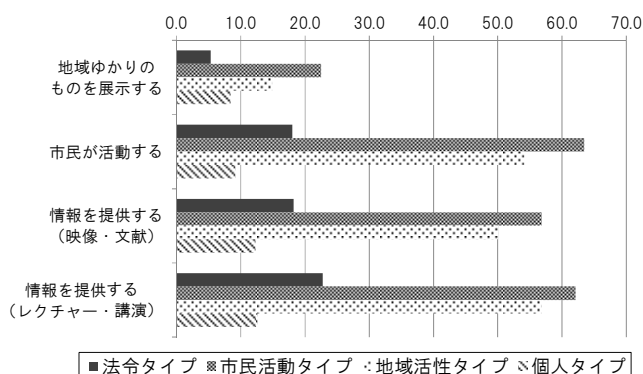
それぞれの設立タイプの活動別諸室の保有率を表 3 に示す。【展示をする】諸室はどのタイプでも多い。

次に、特徴がある【情報を提供する (映像・文献)】、【情報を提供する (レクチャー・講演)】、【市民が活動する】、【地域ゆかりのものを展示する】諸室を取り上げ、図 2 に示した。

表 3 設立タイプと諸室の関係

活動	法令タイプ	市民活動タイプ	地域活性タイプ	個人タイプ
展示をする	76.5	77.0	77.9	63.3
地域ゆかりのものを展示する	11.8	19.5	12.8	14.2
市民が活動する	39.8	55.2	46.5	15.4
交流する	1.4	2.3	2.3	0.6
情報を提供する (映像・文献)	40.3	49.4	43.0	20.7
情報を提供する (レクチャー・講演)	50.2	54.0	48.8	21.3
ボランティア	0.0	1.1	2.3	0.6
話し合う	1.8	2.3	4.7	1.2
子どもが活動する	2.3	4.6	2.3	2.4

図 2 各タイプの活動別部屋の保有率



《法令タイプ》は【情報を提供する (レクチャー・講演)】諸室の保有率が高い。《市民活動タイプ》は 4 つの諸室の保有率が高い。《地域活性タイプ》は【市民が活動する】、【情報を提供する (映像・文献)】諸室の保有率が高い。《個人タイプ》は【地域ゆかりのものを展示する】諸室の保有率が高い。個人美術館の影響である。

3. 考察

研究を通して、今後の公立美術館は《市民活動タイプ》、《地域活性タイプ》の美術館、つまり、地域社会や市民の活動に対して貢献しようとする美術館が増えていくのではないかと考えられる。

この 2 つに共通しているのは【市民が活動する】ための諸室である。今後公立美術館を建設する際、市民が活動するための諸室は不可欠ではないかと考えられる。

参考文献

- [1] 並木誠士・中川理:「美術館の可能性」, 学芸出版社, 2006 年.
- [2] 美術館を知るキーワード美術館検定 1 級・2 級穴埋め、記述式問題対策, 美術出版社, 2010 年.
- [3] 全国美術館ガイド, 美術出版社, 2006 年.